

消防くんVer1 バックアップ・データコンバートFAQ

Q. 報告書データのバックアップを取りたい。

「様式編集」プログラムでバックアップが可能です。(Ver. 2, Ver. 3)

「消防ライブラリ」及び「Ver. 1」ではバックアップ機能はありません。

手動でバックアップを行う場合は、必要なフォルダ及びファイルをFD・MO等にバックアップ(コピー)してください。

<「様式編集」でのバックアップ方法>

- ・「様式編集」を開きます。
- ・メニュー「ファイル」→「バックアップ」を選択
- ・「全て選択」ボタンもしくは、バックアップを行う項目を選択し、<OK>を押します。
- ・保存する場所を選択し、ファイル名を入力し、<保存>を押します。

Q. バックアップが必要なフォルダ及びファイル(Ver. 1)

C : %CBO%\$BWIN (インストール先フォルダとします。)

USER. MST (様式マスタのファイル<ユーザー階層分>)

TACHIAI. LST (立会者項目の履歴)

BOUKA. LST (防火管理者項目の履歴)

KOUZOU. LST (構造の履歴)

SBFRM. INF (様式の登録情報)

KIHON_1. DAT (基本情報 <会社>)

KIHON_2. DAT (基本情報 <資格者>)

KIHON_3. DAT (基本情報 <消防署>)

KIHON_4. DAT (基本情報 <測定機器>)

DRAWOBJ. ITM (登録図形)

FURYOU. DAT (総括表集計の設定ファイル)

Dat (物件データ)

FIELDMST (入力履歴)

YMST (様式マスタ)

FORM (フォームファイル・・<更新・追加作成したもの>)

PRT (物件/予定一覧用印刷フォーム<更新・追加作成したもの>)

これらのファイル・フォルダのうち必要なもののバックアップを取り、新しい機械で消防くんを新規インストール、または、再インストールを行った後、バックアップを取られたファイルをインストール先で復元(上書きコピー)して下さい。(ファイルのいくつかは作成されていない場合もあります。)